

令和 8 年度 条例予算案

主要事業概要

1. 当初予算案の概要	
(1) 令和 8 年度の重要施策	1 頁
(2) 生活の質の向上	3 頁
(3) 都市の成長	11 頁
2. 各事業の概要	
(1) 道路整備	
・ 道路整備アクションプラン	14 頁
・ 西鉄天神大牟田線連続立体交差事業（雑餉隈駅付近）	15 頁
・ 福岡高速 3 号線延伸事業	17 頁
・ 自転車活用の推進	19 頁
・ 無電柱化の推進	21 頁
・ 交通安全対策	23 頁
(2) 河川整備	
・ 治水対策事業（主要な河川整備）	25 頁
(3) 下水道整備	
・ 下水道経営計画	28 頁
・ 改築更新（下水道施設のアセットマネジメント）	29 頁
・ 改築更新（都心部下水道主要施設再構築プラン）	30 頁
・ 浸水対策（雨水整備 D オープラン 2026）	31 頁
・ 浸水対策（雨水整備 レインボープラン 天神）	35 頁
・ 地震対策（下水道施設）	37 頁
（参考）	
・ 道路現況、河川整備状況、下水道普及状況	39 頁
・ 水処理センターにおける主な再生可能エネルギーの取組状況	40 頁
・ 道路下水道局における整備予算の推移	41 頁
・ 令和 8 年度 主な新規着手・整備完了予定箇所	43 頁

令和 8 年 3 月

道路下水道局

令和8年度 道路下水道局 重要施策

道路下水道局 当初予算案 総括表

(単位：百万円)

区 分	令和8年度 (A)	令和7年度 (B)	前年度比較 (A-B)	対前年比 (A/B)
一 般 会 計	54,900	52,632	2,268	104.3%
道路・街路	31,140	28,591	2,549	108.9%
河 川	2,803	3,355	△ 552	83.6%
下水道事業 負担金等	20,957	20,686	271	101.3%
下水道事業会計	121,214	116,627	4,587	103.9%

※四捨五入の関係で、各計数の和が一致しない場合がある。



道路・街路整備

令和8年度
(千円)

令和7年度
(千円)

対前年比

【道路整備アクションプラン2028 (R7~R10)、福岡市自転車活用推進計画 (R7~R10) に基づき事業を実施】

○ 幹線道路整備 ・都市計画道路の整備、無電柱化 等	2,439,644	(2,108,446)	115.7%
○ 生活道路等整備 ・市民生活に密着した道路拡幅や側溝整備 ・明治通り(舞鶴公園エリア)歩道の再整備 ・博多旧市街プロジェクト~歴史・文化に配慮した道づくり~ ・海辺を活かした観光振興に向けた道づくり 等	3,844,048	(3,417,144)	112.5%
○ 交通安全施設整備 ・通学路の安全対策、道路のバリアフリー化、ゾーン30プラス、無電柱化、 自転車通行空間整備、駐輪場整備、都心周辺部の駐車場 等	6,518,837	(5,809,327)	112.2%
○ 連続立体交差事業 ・西鉄天神大牟田線(雑餉隈駅付近)	53,000	(551,599)	9.6%
○ 直轄工事費負担金 ・国道3号 等	689,000	(689,000)	100.0%
○ 道路施設のアセットマネジメント ・道路や橋梁等のアセットマネジメント	6,253,570	(5,706,713)	109.6%
○ その他 ・福岡北九州高速道路公社への出資金・貸付金 等	2,380,159	(2,221,857)	107.1%

第10次 福岡市基本計画

生活の質の向上と都市の成長の持続的な好循環を創り出す

道路下水道局 運営方針

市民の安全・安心を守り 都市の魅力に磨きをかける

河川整備

	令和8年度 (千円)	令和7年度 (千円)	対前年比
○ 治水対策 ・都市基盤河川及び準用河川の改修 等 (周船寺川、金屑川、香椎川 等)	945,980	1,679,529	56.3%
○ 局地的豪雨対策 ・護岸の改良や河床の洗掘防止 等 (小田川)	16,000	15,000	106.7%
○ 環境整備 ・水辺空間を活用したうおいや親しみのある整備 (弁天川)	155,000	145,000	106.9%
○ 河川施設のアセットマネジメント ・排水機場などのアセットマネジメント (吉塚新川排水機場 等)	933,727	777,223	120.1%

下水道整備

	令和8年度 (千円)	令和7年度 (千円)	対前年比
【下水道経営計画2028 (R7~R10) に基づき事業を実施】			
○ 下水道施設のアセットマネジメント ・下水管や水処理センター等のアセットマネジメント (第2遮集幹線、堅粕第3ポンプ場、中部水処理センター 等)	18,845,162	17,539,161	107.4%
○ 浸水対策 ・雨水管の整備 等 (中部11号幹線、金隈地区雨水管、西田隈第3雨水幹線 等)	5,054,000	6,230,596	81.1%
○ 地震対策 ・下水管の耐震化 等 (筥松第9雨水幹線 等)	2,927,000	2,774,000	105.5%
○ 未整備区域の解消 ・下水管の整備 等 (みなと香椎 等)	1,449,238	2,297,792	63.1%
○ 合流式下水道の改善 ・浸水対策と連携した浸透側溝整備 等 (天神周辺地区)	388,000	377,451	102.8%
○ 再生水利用 ・再生処理施設の整備 等 (東部水処理センター 等)	343,000	455,000	75.4%

生活の質の向上(安全で快適な生活基盤の整備と

市民生活にもっとも身近な道路、河川、下水道の整備や維持管理など、安全で快適な生活災害に強いまちづくりを推進します。

また、令和8年度には、下水道分野における基本計画である、新しい福岡市下水道ビジョン

1 安全で快適な道路環境づくり



(1) 交通安全対策の推進 (予算: 2,677,874千円) 【道路計画課・道路利活用推進課】

「福岡市通学路交通安全対策プログラム」に基づき、学校、保護者、地域、各関係機関が連携・協力し、引き続き通学路等の安全対策に取り組めます。

加えて、交通量が多い路線の区画線は、劣化が早く頻りに補修を行う必要があるため、耐摩耗性に優れた区画線の導入に向けた検討を行います。 **(新規)**

歩行空間の確保
(野芥1737号線)



ゾーン30プラスの推進
(青葉小・中学校地区)



〇車両走行情報のビッグデータを活用した交通安全対策 **DX**

ETC2.0車載器及びETC2.0対応カーナビから収集された車両走行情報のビッグデータを活用し、速度超過や急ブレーキ箇所を「見える化」します。

潜在的な危険箇所を特定することで、より効果的・効率的に、最高速度30km/hの区域規制とハンプ等の物理的デバイスを適切に組み合わせた「ゾーン30プラス」を推進します。

<令和8年度主な予定箇所>

- ・東区舞松原地区 (継続)
- ・博多区春住地区 **(新規)**
- ・博多区月隈地区 **(新規)**
- ・中央区高宮校区Ⅱ地区 (継続)
- ・南区大橋1丁目地区 **(新規)**
- ・早良区飯倉中央地区 **(新規)**

急ブレーキ発生箇所と速度超過箇所を「見える化」することで、潜在的な危険箇所を特定



(2) 自転車活用の推進 (予算: 799,662千円) 【自転車課】

「福岡市自転車活用推進計画」に基づき、以下の整備を推進します。

① 自転車通行空間整備の推進

歩行者や自転車、自動車の安全・安心を確保するため、自転車通行空間を整備します。

<令和8年度主な予定箇所>

- ・(主)志賀島和白線(海の中道) (継続)
- ・(県)浜新建堅粕線(妙見通り) (継続)
- ・(市)博多駅五十川線(竹下通り) (継続)

自転車通行空間の整備事例
(博多駅前線)



② 駐輪場整備の推進

まちづくりの進展の機会などを捉え、駐輪場を整備します。

<令和8年度主な予定箇所>

- ・九州大学箱崎キャンパス跡地周辺の駐輪場 **(新規)**
- ・博多駅東駐輪場 **(新規)**

③ 福岡シェアサイクル事業

シェアサイクルポートとして、公共施設等を有効活用し、都市の回遊性向上や、公共交通の機能補完などを図ります。

シェアサイクル



基盤の整備に取り組むとともに、平時からハード・ソフトの両面で被害を最小限に抑えるを策定します。

(3) 南区における地域交流センター周辺の道路整備【新規】（予算：20,700千円） 【道路計画課】

南区における地域交流センターの建設に伴う、周辺の交通量の増加に対応するため、現在、整備中の（都）野間屋形原線などの幹線道路ネットワークの強化と併せて、整備予定地周辺における交通円滑化や歩行者の安全確保に向けた対策の検討に着手します。

(4) 道路陥没対策の強化【拡充】（予算：473,214千円）【道路維持課】

路面下空洞調査の拡大

計画的に空洞調査を実施することにより、空洞をあらかじめ発見し、早期に補修することで、道路陥没事故の未然防止に向けて取り組みます。



(5) より安全で快適な道路環境整備【拡充】（予算：1,094,000千円）【道路維持課】 区画線の引き直し及び歩道のがたつき対策の実施

車両の安全な通行のために車線分離線などの区画線の引き直しを重点的に行います。また、歩道のがたつきを解消することで、安全で快適な道路環境の整備に向けて取り組みます。



(6) 防草対策（防草シート等）の実施【拡充】（予算：113,511千円）【道路維持課】 防草対策の強化

繰り返し除草を実施している箇所について、計画的に防草対策を実施することにより、良好な道路空間の持続的な維持に向けて取り組みます。



生活の質の向上(安全で快適な生活基盤の整備と



道路

2 道路の混雑緩和の推進

都市交通基本計画や道路整備アクションプラン2028に基づき、道路交通の混雑緩和に向けた様々な施策に取り組みます。

(1) 都心部の道路交通の円滑化(予算: 1,132,050千円)【道路計画課・駐車場施設課】

都心部内の道路交通混雑を緩和するため、城東橋交差点の整備などを進めるとともに、「福岡市駐車場ナビ」の運用と更なるサービス向上に取り組みます。

<令和8年度主な予定箇所>

- ・福岡市駐車場ナビのPR、博多駅地区への拡大(拡充)
- ・(市)舞鶴葉院線外(城東橋交差点)(継続)
- ・(都)天神通線(継続)
- ・(都)千鳥橋唐人町線(那の津通り)(継続)

天神通線暫定供用



○福岡市駐車場ナビのPR、博多駅地区への拡大【拡充】 (予算: 22,798千円)

駐車場の空き待ちによる渋滞や、空き駐車場を探し回る「うろつき交通」を軽減するため、スマートフォン等で駐車場の空き状況などを確認できる満空情報システム「福岡市駐車場ナビ」のPR及び博多駅地区への拡大に取り組みます。



(2) ボトルネック交差点等の対策推進【拡充】(予算: 975,750千円)

平均時速20km/h未満などの要件から「地域の主要渋滞箇所」として選定されている交差点のうち、渋滞長が長いなどの課題が多い交差点18箇所(市管理15箇所、国管理3箇所)について、抜本的対策の検討を行います。

また、道路ネットワークの整備を進めるとともに、交差点の改良やバス路線におけるバス停カットの整備などの局所的な対策に取り組みます。

<令和8年度主な予定箇所>

- ・主要渋滞箇所の抜本的な交通渋滞の改善(新規)
- ・(都)国道3号線(継続)
- ・(都)老司片江線(継続)
- ・(県)後野福岡線(屋形原1丁目交差点)(継続)
- ・(主)福岡直方線(松崎団地入口交差点)(継続)
- ・(県)山田中原福岡線(五十川1丁目交差点)(継続)
- ・(県)後野福岡線(下の原バス停)(継続)
- ・(関連事業)国道3号博多バイパス立体化(国土交通省)
- ・(関連事業)福岡高速3号線(空港線)延伸(福岡北九州高速道路公社)

【道路計画課・高速道路推進課】

主要渋滞箇所(ガンセンター入口交差点)



(3) 博多駅周辺の交通混雑対策検討【拡充】(予算: 20,000千円)【道路計画課】

筑紫口駅前広場について、抜本的な交通混雑の緩和に向けた検討に取り組みます。

筑紫口駅前広場交通混雑状況



3 生活基盤のアセットマネジメント

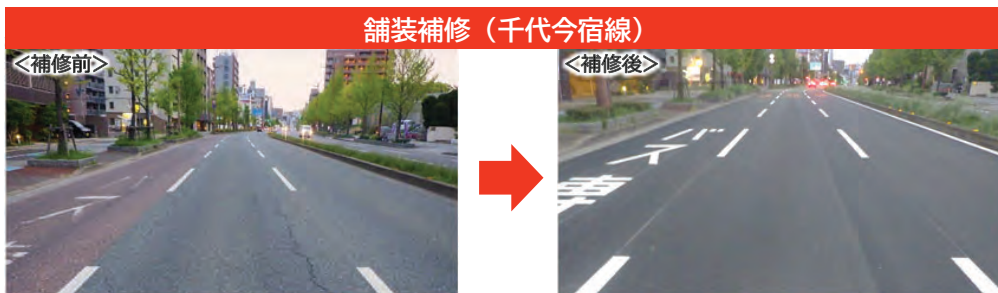


道路・河川・下水道施設の予防保全型の維持管理の推進

市民の安全で快適な生活に欠かせない、道路・河川・下水道施設の多くが、今後、老朽化等による更新期を迎え、膨大な更新費用が必要となるため、従来の事後保全型の維持管理から計画に沿った予防保全型の維持管理へ転換し、施設の長寿命化と財政負担の低減・平準化を図ります。

(1) 道路のアセットマネジメント（予算：6,253,570千円）【道路維持課】

定期点検の結果等を踏まえた、予防保全型の修繕等を実施します。
対象施設：舗装、橋梁、トンネル、横断歩道橋、アンダーパス 等



OA I を活用した道路パトロール



ドライブレコーダーやスマートフォン等により取得した映像を基に、AIを活用して損傷箇所を解析することで、効率的な道路の維持管理や異常箇所への迅速な対応を目指し、導入に向けて取り組んでいます。



(2) 河川のアセットマネジメント（予算：933,727千円）【河川計画課】

河川管理施設である護岸、排水機場及び水門などの老朽化に伴う更新費用の増大に対応するため計画的な更新・修繕により、ライフサイクルコストの縮減や投資の平準化を図りつつ、施設の長寿命化を図ります。



(3) 下水道のアセットマネジメント（予算：18,845,162千円）【下水道企画課】

適切な維持管理による長寿命化を図るとともに、ライフサイクルコストの最小化を図りながら、下水道施設のアセットマネジメントを推進します。下水管については、テレビカメラによる劣化状況調査等の結果を踏まえ、計画的な改築更新を進めることにより、下水管の老朽化に起因する道路陥没事故の未然防止等を図ります。

また、施設の整備時期が早く、老朽化の進んだ都心部については「都心部下水道主要施設再構築プラン」に取り組みます。



テレビカメラ調査



下水管の改築更新（更生工事）

生活の質の向上(安全で快適な生活基盤の整備と

4 災害に強いまちづくり



(1) 災害に強い道づくり

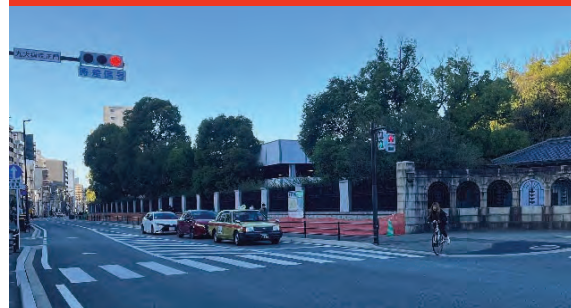
①幹線道路の整備(予算:2,439,644千円)【道路計画課】

災害時における円滑な人命救助や物資輸送路を確保するため、都市計画道路などの幹線道路ネットワークの形成に向けた整備に取り組みます。

<令和8年度主な予定箇所>

- ・(都)千鳥橋唐人町線 (継続)
- ・(都)国道3号線 (継続)
- ・(都)老司片江線 (継続)
- ・(都)長尾橋本線(有田) (新規)
- ・(県)都地姪浜線外1線 (新規)

都市計画道路の整備事例(博多箱崎線)



②無電柱化の推進(予算:2,229,746千円)【道路利活用推進課】

令和8年度に策定する新しい「福岡市無電柱化推進計画」に基づき、無電柱化を計画的に推進します。

また、工事ヤードの常設化や既存ストック活用などの手法を導入し、コスト縮減やスピードアップに取り組みます。

無電柱化の整備事例(志賀島和白線)



③道路橋の耐震化(予算:663,000千円)【道路維持課・道路計画課】

「福岡市橋梁耐震補強計画」に基づき、緊急輸送道路に架かる橋梁及び跨線橋・跨道橋について耐震補強を実施します。

また、架替から約60年以上経過し、耐震性の面でも課題がある今津橋について、架替に向けた詳細設計に着手します。

道路橋の耐震化



今津橋



(2) 総合治水対策の推進

①治水対策の推進(予算:1,331,299千円)【河川計画課】

大雨による河川の氾濫を防止するため、護岸の整備などの河川改修や雨水の流出抑制を目的とした治水池の整備などを推進するとともに、河川における親水性の向上を図ります。

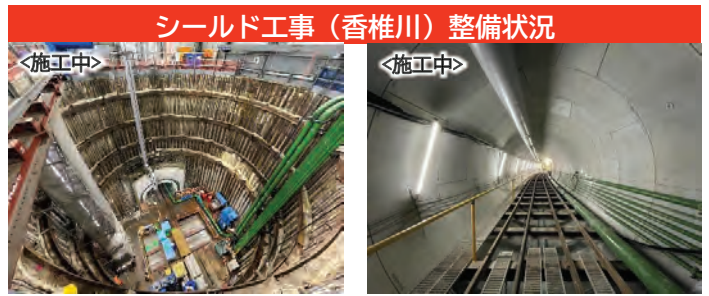
河川改修の事例(周船寺川)



○河川整備の推進

河川改修を進め、河川の氾濫を防止するとともに、親しみのある水辺空間の整備を行います。

- <令和8年度主な予定箇所>
- ・香椎川 (継続) ・周船寺川 (継続)
 - ・金屑川 (継続) ・弁天川 (継続)



○雨水流出抑制の推進【拡充】

豪雨時に雨水を一時的に貯留することで、河川への流入を軽減します。

また、流域治水の取組みを推進するため、民間事業者が実施する雨水貯留浸透施設の設置に対して、設置費用の一部を補助する制度の運用を開始します。

- <令和8年度主な予定箇所>
- ・源蔵池 (継続) ・不動ヶ浦池 (継続)



○普通河川洪水浸水想定区域図の作成

水害リスク情報の周知を図るため、洪水浸水想定区域図を作成します。

②浸水対策の推進 (予算: 5,054,000千円) 【下水道企画課】

○大雨に強い安全・安心なまちづくり

平成11年6月29日の豪雨で、浸水被害が重大であった地区について、重点的に雨水対策に取り組んできました。引き続き、「雨水整備Dプラン2026」の重点地区を優先的に進めるなど、浸水対策に取り組めます。

- <令和8年度完了予定地区>
- ・松田、原田(1)、金隈、西月隈、吉塚、堅粕、上川端町、下川端町、大楠、田村
- ※重点33地区: 令和8年度完了予定



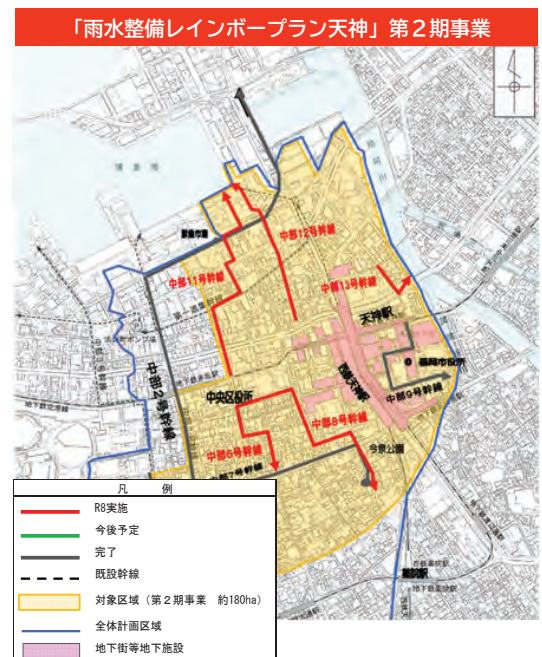
○次期「雨水整備計画」の策定【新規】

激甚化・頻発化する豪雨に対応するため、将来の気候変動等を踏まえた次期雨水整備計画を策定します。

○「雨水整備レインボープラン天神」第2期事業

都心部である天神周辺地区は、地下空間利用が高度に進み、都市機能が集積していることから、浸水による影響が極めて大きいため、雨水対策を強化した「雨水整備レインボープラン天神」第2期事業に基づき、引き続き、浸水対策に取り組めます。

- <令和8年度主な予定箇所>
- 中部11号幹線 (新規) 等



整備状況 (中部9号幹線 内径1.8m)

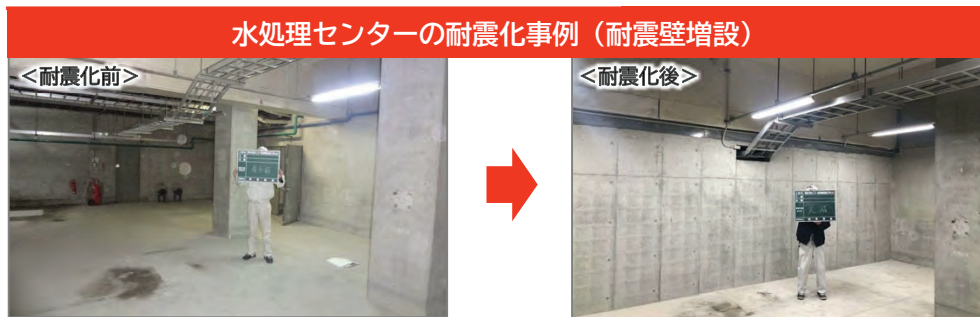


生活の質の向上

「安全で快適な生活基盤の整備と災害に強いまちづくり」以外にも、市民の生活の質の向

(3) 下水道施設の耐震化の推進（予算：2,927,000千円）【下水道企画課】

地震時における下水道機能を確保するため、緊急輸送道路に埋設された重要な幹線管渠やポンプ場・水処理センターなどの耐震化に取り組みます。



5 バリアフリーのまちづくり



道路のバリアフリー化の推進（予算：2,044,833千円）【道路計画課】

ユニバーサルデザインの理念に基づき、すべての人が安全で快適に移動できるように、歩道のフラット化、段差のない縁石やエスコートゾーンの設置などに取り組みます。

また、認知症になっても住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせるまち「認知症フレンドリーシティ」を目指して、「認知症の人にもやさしいデザインの手引き」に基づいた、認知症の人にも分かりやすい道案内の実証実験の成果を踏まえ、全市展開に向けた検討に取り組みます。



認知症の人にも分かりやすい道案内（イメージ）



横断歩道橋へのEV設置検討【拡充】

高齢者や体の不自由な人をはじめ、すべての人が安全で快適に移動できるよう、横断歩道橋へのエレベーター設置に向けて取り組みます。

<令和8年度予定箇所>

- ・博多区 相生踏切横断歩道橋
- ・中央区 那の津歩道橋

横断歩道橋へのEV設置（愛宕横断歩道橋）



6 生き生きと仕事や社会参加できる環境づくり



(1) Fitness Cityプロジェクトの推進（予算：10,000千円）【道路利活用推進課】

「福岡100」の一環として、自然と楽しく体を動かしたくなる仕組みや仕掛けがあるまちづくり『Fitness Cityプロジェクト』に取り組んでいます。

令和8年度はアートと休憩施設を掛け合わせた「アートなベンチ」の設置による、歩きを促す仕掛けづくりに取り組みます。

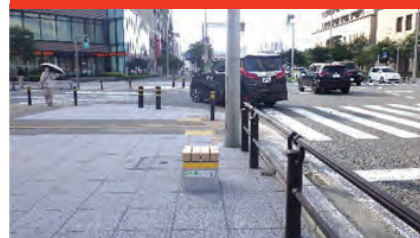


上につながるさまざまな事業を基本計画に基づき実施しています。

(2) ベンチプロジェクトの推進 (予算: 13,500千円) 【道路利活用推進課】

高齢者や体の不自由な人をはじめ、誰もが安心して外出できる環境をつくるため、バス停への細型ベンチや交差点部への一人掛けベンチなどを設置することでベンチプロジェクトの推進に取り組みます。

整備事例(交差点ベンチ)



(3) バス停上屋の設置推進 (予算: 49,000千円)

【道路利活用推進課】

高齢者や障がい者をはじめとする公共交通利用者への支援の観点から、公共交通利用環境の改善を図るため、バス事業者などと連携を図りながら、バス停への上屋の設置推進に取り組みます。

7 将来に夢を描き、チャレンジできる環境づくり

(1) 技術体験イベント「みらい建設フェスタ」の実施 (予算: 22,747千円) 【総務課】

道路、河川、下水道などの都市インフラの役割や建設業の魅力を伝えることを目的に、子どもたちを対象とした、見て触れて楽しめる「技術体験イベント」をふるさと納税も活用し、実施します。

【会場】福岡市役所 西側ふれあい広場

【時期】令和8年5月9日・10日 (予定)



(2) SNS (ショート動画)、お仕事教室の実施 (市役所技術職の魅力発信) 【総務課】

技術職としての将来の人材獲得等を目的に「SNSを活用した魅力発信」や子ども向けの「お仕事教室」を実施します。

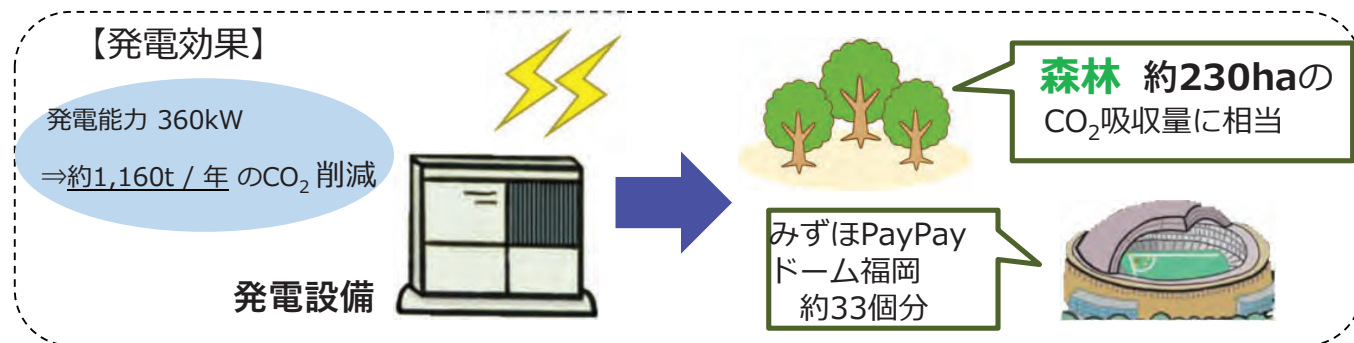
8 公共施設等における脱炭素化の推進



(1) 再生可能エネルギーの利用推進 (予算: 342,531千円) 【施設調整課】

① 下水バイオガス発電設備の導入拡大 【拡充】

下水の処理過程で発生する下水バイオガスを利用した発電設備の導入拡大に取り組みます。令和8年度は、西部水処理センターにおいて発電能力360kWの新設工事を施工中であり、令和9年1月完成を予定しています。



② 下水道施設における再エネ電力の調達

令和7年度に引き続き、下水道施設で使用する電力を100%再生可能エネルギー由来電力とします。

(2) 道路分野における脱炭素化の推進 【新規】 (予算: 10,000千円) 【道路利活用推進課】

脱炭素社会の実現に向け、温室効果ガスの削減や再生可能エネルギーの活用など、道路分野における脱炭素化の検討に取り組みます。

都市の成長

生活の質の向上に資する事業に加えて、多くの人や企業から選ばれる都市となるための

1 幹線道路ネットワークの形成



(1) 幹線道路の整備【再掲】（予算：2,439,644千円）【道路計画課】

人・物の広域交流連携を支える放射環状型の道路ネットワークの形成を図るため、都市計画道路などの幹線道路の整備に取り組みます。

<令和8年度主な予定箇所>

- ・(都)千鳥橋唐人町線 (継続)
- ・(都)国道3号線 (継続)
- ・(都)老司片江線 (継続)
- ・(都)長尾橋本線(有田) (新規)
- ・(県)都地姪浜線外1線 (新規)



(2) 自動車専用道路の整備（予算：940,000千円）【高速道路推進課】

福岡市の南部地域や太宰府方面から福岡空港へのアクセス強化を図るため、福岡高速3号線延伸事業を推進します。

(事業主体:福岡北九州高速道路公社)

<令和8年度主な事業内容>

- ・用地買収・工事 等

(関連事業)国道3号博多バイパス立体化事業

空港周辺道路の渋滞緩和を図るため、国道3号博多バイパス立体化事業を促進します。

(事業主体:国土交通省)



2 都心部の機能強化



都心部におけるまちづくりと連携し、それぞれの地区の特性に応じた道路空間の整備に取り組みます。

(1) 天神通線の整備（予算：12,397千円）【道路計画課】

天神地区における交通混雑の緩和やバスの定時性確保などを図るため、(都)天神通線の整備に取り組みます。



(2) 市庁舎周辺道路の再整備（予算：25,000千円）【道路計画課】

市庁舎周辺の道路は、建設から約30年が経過し、更新時期を迎えていることから、まちづくりによって生み出される空間と調和した、みどり豊かで賑わいを感じる道路整備に向けた検討に取り組みます。



さまざまな事業を実施しています。

3 博多・福岡の魅力や歴史・文化を生かした観光振興



ストーリーを持たせた道路整備の推進

誰もが福岡に魅力を感じ、安心して楽しく回遊できるようそれぞれの地区の特性に応じた道路空間の整備に取り組みます。

①Fukuoka East & West Coast プロジェクト（予算：112,000千円）【道路計画課】 ～海辺を活かした観光振興に向けた道づくり～



海辺の観光周遊コースの形成に向けて、北崎地区の美しい海辺空間としての魅力を最大限高めるため、豊かな自然環境と調和した道路整備に取り組みます。

<令和8年度事業内容>

- ・北崎：無電柱化（継続）



②博多旧市街プロジェクト（予算：151,500千円）【道路計画課】 ～歴史・文化に配慮した道づくり～

博多部において、価値ある資源をストーリーとまちなみでつなぎ、「博多旧市街」エリアとして、市民や観光客が認知し楽しんでもらえる環境を整え、魅力を高めていくプロジェクトに取り組んでいます。歴史資源や名所をつなぎ、趣のある道路として再整備に取り組みます。

<令和8年度主な予定箇所>

- ・(市)店屋町318号線 外（土居通り）（継続）



③明治通り（舞鶴公園エリア）歩道の再整備【新規】（予算：492,000千円）【道路計画課】

舞鶴公園エリアにおいて、国史跡福岡城跡・鴻臚館跡などの歴史資源を活かした魅力向上を図るため、明治通りについて、公園内の景観と調和した歴史を感じる歩道の再整備に取り組みます。



4 新たな拠点の形成（九州大学箱崎キャンパス跡地のまちづくり）



九州大学箱崎キャンパス跡地周辺の道路整備等（予算：1,306,765千円）

【道路利活用推進課・自転車課】



九州大学箱崎キャンパス跡地のまちづくりと連携し、最寄鉄道駅（JR箱崎駅、地下鉄箱崎九大前駅）からのアクセス道路等について、誰もが安心して移動できる道路空間の形成に向け、無電柱化等の整備に取り組みます。

また、九大跡地のまちづくりに伴い、駐輪場の新設、再整備を行います。

<令和8年度主な予定箇所>

- ・(市)箱崎146号線（継続）
- ・(市)箱崎久原線（継続）
- ・跡地周辺の駐輪場（暫定供用）【新規】【再掲】等



5 建設業界の生産性向上支援と地場企業等の海外ビジネス展開支援

(1) 建設業界の生産性向上支援（予算：10,320千円）【政策調整課】

～地場建設企業 × スタートアップ企業～

建設業界の生産性向上に向けた取組み等を支援するため、地場建設企業とスタートアップ企業とのマッチングイベント等を実施します。



(2) 下水道分野における国際展開（予算:32,866千円）【政策調整課】

JICA（独立行政法人国際協力機構）等と連携し、アジア諸国への技術協力を通じて自治体間のネットワークを構築し、地場企業等の海外ビジネス展開を支援します。